

## 山形県金融経済概況

### 1. 全体感

山形県の景気は、全体としては持ち直しの動きが続いているが、引き続き厳しい状態にあり、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響が強まっている。

最終需要の動向をみると、公共投資は前年を下回っているが、設備投資は持ち直しつつある。個人消費はサービス消費が厳しい状態にあり、持ち直しの動きが一服している。住宅投資は弱めの動きとなっている。

こうした中、生産は増加している。雇用・所得環境は弱めの動きが続いている。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年と同水準となった。

### 2. 需要項目別の動向

#### (1) 公共投資・・・前年を下回っている

3月の公共工事請負金額は、県の発注は増加したものの、国や市町村などの発注が減少したため、前年を下回った（前年比▲38.4%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2020年 6月	9月	12月	2021年 1月	2月	3月
山形県	▲48.1	▲5.3	▲40.7	▲1.8	▲25.3	▲38.4

<資料>東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの(以下同じ)。

#### (2) 設備投資・・・持ち直しつつある

2月の建築着工床面積（民間非居住用）は、農林水産業などは増加したものの、医療・福祉や卸・小売、製造業などが減少したため、前年を下回った（前年比▲43.6%）。

3月短観における2021年度の設備投資計画（全産業）は、製造業中心に3年ぶりに増加する計画となっている（前年度比32.3%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2020年 3月	6月	9月	2020年 12月	2021年 1月	2月
山形県	▲6.1	26.7	▲18.7	▲6.7	208.2	▲43.6

<資料>国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2021年3月山形短観） 前年度比、%

山形県	2019年度(実績)	2020年度(計画)	2021年度(計画)
全産業	▲22.6	▲24.2<▲20.8>	32.3
製造業	▲27.1	▲42.5<▲40.6>	81.6
非製造業	▲16.3	▲1.7<4.1>	▲3.1

<資料>日本銀行山形事務所

< > 内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費 …… 財消費が堅調である一方、サービス消費が厳しい状態にあり  
持ち直しの動きが一服している

2月の百貨店・スーパー販売(全店ベース)は、衣料品等は前年を下回ったものの、  
飲食料品の増加から全体では前年を僅かに上回った(前年比0.1%)。コンビニエンス  
ストアは、外出者などの減少から前年を下回った。ドラッグストアは前年を下回っ  
たが、ホームセンターは、巣ごもり需要の継続などから前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2020年 4~6月	7~9月	10~12月	2020年 12月	2021年 1月	2月
全店	▲3.7	▲5.3	▲1.3	▲3.0	0.2	0.1
既存店	1.4	▲1.0	3.0	0.3	2.5	▲1.5

<資料>経済産業省

3月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を上回った(前年比8.2%)。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2020年 6月	9月	12月	2021年 1月	2月	3月
乗用車 合計	▲20.0	▲10.4	9.4	9.7	5.0	8.2
普通車	▲30.6	▲10.3	10.6	17.9	22.1	16.6
小型車	▲21.6	▲11.8	▲15.1	▲7.2	▲12.4	▲9.7
軽四輪	▲9.9	▲9.5	32.3	17.3	8.9	18.5

<資料>東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に厳しい状態にあり、足もとは新型コ  
ロナウイルス感染症の影響の強まりを指摘する声が聞かれている。

(4) 住宅投資 …… 弱めの動き

2月の新設住宅着工戸数は、分譲が増加したものの、持家、貸家が減少したため、  
全体では前年を下回った(前年比▲14.4%)。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2020年 3月	6月	9月	2020年 12月	2021年 1月	2月
山形県	▲19.5	▲42.6	▲23.6	▲19.6	8.2	▲14.4
持家	6.8	▲17.3	10.6	▲6.5	23.8	▲17.2
貸家	▲47.9	▲50.8	▲54.0	▲29.4	▲4.5	▲51.9
分譲	▲44.9	▲71.4	▲45.5	▲35.2	▲8.2	101.8

<資料>国土交通省

### 3. 生産・・・増加している

1月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を上回った（前月比11.9%）。業種別には、化学や木材・木製品など3業種で低下したものの、情報通信機械やはん用・生産用・業務用機械など19業種で上昇した。1月の在庫指数（季節調整済）は、前月を上回った（前月比4.2%）。

（図表7）鉱工業指数

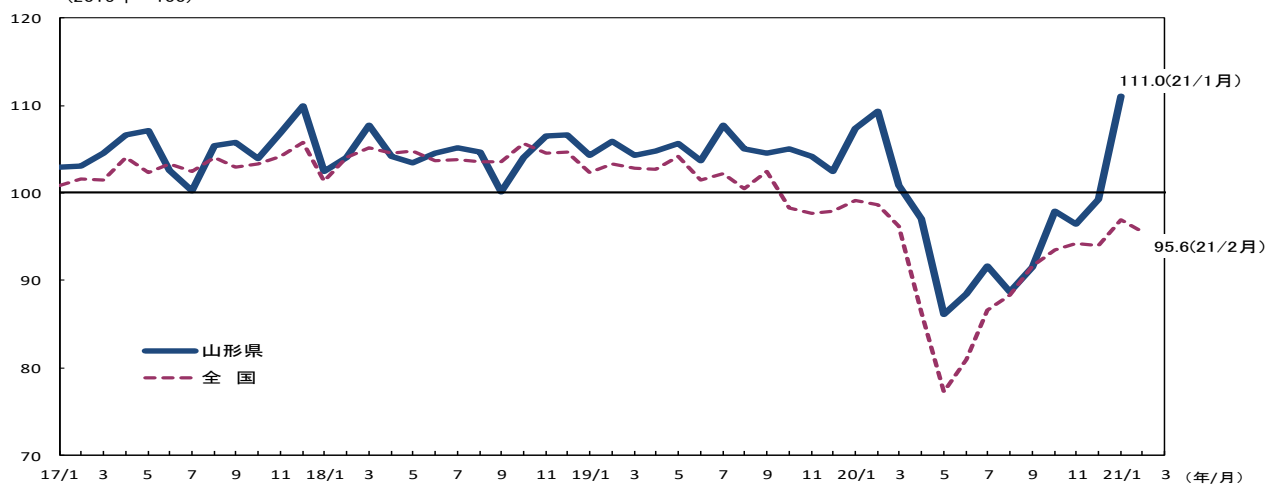
2015年基準

山形県		2020年 3月	6月	9月	2020年 11月	12月	2021年 1月
生 産	季節調整済前月比%	▲7.8	2.8	3.2	▲1.5	r 2.9	p 11.9
	原指数前年比%	▲1.8	▲11.7	▲10.9	▲9.1	r ▲1.6	p 0.0
在 庫	季節調整済前月比%	8.1	5.0	1.6	10.2	r ▲7.5	p 4.2
	原指数前年比%	7.8	9.5	6.3	21.9	r 12.5	p 27.3

〈資料〉山形県

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移

（2015年=100）



〈資料〉経済産業省、山形県

### 4. 雇用・所得環境・・・弱めの動き

2月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.12倍となった。業種別の新規求人数は、製造業や建設などで増加したものの、宿泊・飲食サービスや医療・福祉などで減少した。2月の雇用保険受給者は、前年を上回った（前年比6.1%）。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2020年 4～6月	7～9月	10～12月	2020年 12月	2021年 1月	2月
有効求人倍率	1.09	1.05	1.05	1.05	1.15	1.12
完全失業率	2.4	2.3	1.7	—	—	—
雇用保険受給者	〈20.6〉	〈33.3〉	〈31.5〉	〈31.5〉	〈14.4〉	〈6.1〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率、雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

1月の常用雇用指数は、前年を下回った（前年比▲2.3%）。業種別には、製造業や医療・福祉などが前年を上回ったが、宿泊・飲食サービスや教育・学習支援などは前年を下回った。

1月の所定外労働時間は、前年を上回った（前年比6.7%）。業種別には、製造業や宿泊・飲食サービスなどが前年を下回ったが、卸・小売や建設などは前年を上回った。

（図表 10）雇用関係指標（その2） 2015年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2020年 3月	6月	9月	2020年 11月	12月	2021年 1月
常用雇用指数	0.9	▲1.6	▲0.9	▲1.2	▲1.4	▲2.3
所定外労働時間	▲6.2	▲19.3	▲8.9	▲5.3	4.5	6.7

〈資料〉山形県

1月の現金給与総額（名目賃金指数）は、製造業などは減少したものの、建設や運輸・郵便などが増加したため、前年を上回った（前年比2.6%）。

1月のきまって支給する給与は、前年を上回った（前年比2.9%）。

（図表 11）所得関係指標 2015年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2020年 3月	6月	9月	2020年 11月	12月	2021年 1月
現金給与総額 （名目賃金指数）	▲1.0	▲3.2	▲1.7	▲1.8	▲8.2	2.6
きまって支給 する給与	▲1.3	▲3.1	▲3.2	▲3.3	▲2.4	2.9

〈資料〉山形県

## 5. 企業倒産・・・低水準で推移

3月の企業倒産（負債額10百万円以上）は、件数（3件）、負債総額（6.8億円）とも低水準（＜前年同月＞倒産件数1件、負債総額3.0億円）。

（図表 12）企業倒産 件、億円

山形県	2020年 6月	9月	12月	2021年 1月	2月	3月
件数	2	1	3	7	1	3
負債総額	0.4	3.8	3.5	4.7	0.3	6.8

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

## 6. 物価・・・前年と同水準

2月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年と同水準となった(前年比0.0%)。

(図表 13) 消費者物価指数

2015年基準、前年比、%

山形市	2020年 3月	6月	9月	2020年 12月	2021年 1月	2月
総合	0.1	▲0.5	0.1	▲1.0	▲0.3	0.0
生鮮食品を除く総合	▲0.1	▲0.6	▲0.5	▲0.8	▲0.3	0.0

<資料>山形県

## 7. 金融

2月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った(前年比9.8%)。また、2月の県内貸出(銀行+信用金庫)も、前年を上回った(前年比2.9%)。

この間、2月の貸出金利は前月から低下した(前月比▲0.003%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2020年 3月	6月	9月	2020年 12月	2021年 1月	2月
実質預金+CD (未残前年比)	0.8	5.6	7.9	8.9	10.1	9.8
貸出金 (未残前年比)	▲1.6	2.2	3.9	3.0	3.4	2.9

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。  
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。  
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。  
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。  
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2020年 4~6月	7~9月	10~12月	2020年 12月	2021年 1月	2月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.014	▲0.004	▲0.018	▲0.012	▲0.001	▲0.003

2月末水準  
0.956%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)  
 日本銀行山形事務所  
 TEL: 023-622-4004